



☆ 挨拶・笑顔 輝く未来の ☆

出雲中

<https://www.ota-school.ed.jp/izumo-js/>

令和 6年 1月12 日
大田区立出雲中学校
学校だより 第9号



「自分の位置を理解する」～3学期始業式講話より～

校長 菅原 千保子

令和6年がスタートしました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。今年は年明けから大きな災害や事故が続きました。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。今もなお、水道や電気が通らず、寒い中避難所生活をしている方を報道で見る度に「当たり前前日常は、決して当たり前前ではない」ということを実感しています。私たちにできることは何かを考えながら、日々過ごしていきたいと思ひます。

さて、伝統ある大学生箱根駅伝ですが、今年は第100回を迎えました。大森、蒲田、六郷等、大田区もコースになっており、歴史ある大会を身近に感じながら中継を見ていました。生徒の中にも実際に沿道で応援した人もいたようです。

今回大会新記録で総合優勝した青山学院大学の陸上部 原 晋 監督の言葉を紹介します。「自分の位置を理解することが大切」。それは「コース上の実際の位置」ということでもあると思ひますが、「自分の目標に対しての現在地」も表しているのではないのでしょうか。

つまり、「できていないこと」だけでなく「できていること、目標に達していること」を客観的に見る視点も大事だということです。私たちは、ともすると「できていないこと」に注目しがちです。「あれもできていない、これもできていない」と焦るよりも、冷静になって「できたこと」を確認していくことで、「自分の位置」を理解することができるということだと思ひます。自分が今どんな状況なのかを把握することが大切、ということをおぼしました。

また、精神科医で心理学者のアルフレッド・アドラーも、「できない自分を責めている限り、永遠に幸せにはなれないだろう。今の自分を認める勇気をもつ者だけが、本当に強い人間になれるのだ」と説いています。他にも「やる気がなくなったのではない。やる気をなくすという決断を自分でしただけだ。変わらないのではない。変わらないという決断を自分でしているだけだ」という言葉も残しています。私自身も改めて気持ちが引き締まる言葉です。

今年度も残り3カ月となりました。「なりたい自分」になるために努力する生徒たちを、教職員一同で精一杯支援してまいりたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

小学生に「走る楽しさ」を伝えたい！～陸上競技部による小中のバトンパス～

12月に大田区小学校駅伝大会が開催されるということで、本校の陸上部員が「母校の後輩の力になりたい。」と、朝や放課後に、小学校へ「出前指導」に行きました。走り方のコツや楽しさを小学校の先生方も卒業生の成長ぶりをとても喜んでくださいました。

大会当日も陸上部員がボランティアとして参加し、最後尾の選手を励ましながらいっしょに走ったり、たすきをつなぐサポート役をしたりと大活躍！「練習から本番までありがとうございました。」とお礼の言葉をもらった生徒たちの表情は達成感に満ちあふれていました。



「第73回社会を明るくする運動」第33回中学生・高校生意見発表会が本校で開催されました。(12月2日)当日は、鈴木 晶雅 大田区長をはじめ、保護司会の皆様、保護者の皆様に見守られながら、各校の代表者が堂々と自分の意見を発表していました。本校の代表者の宮崎さんの発表内容をご紹介します。



「人の心を支えるために できること」

2年2組 生徒

最近、ニュースやインターネットを見ると、暗い話や犯罪・万引きについての話題が多く取り上げられています。その一方で「道で倒れていた人を助け命を救った」という話も目にします。私はこの機会を使って「犯罪や非行をなくすために人との関わりや思いやりについて」というテーマで考えてみました。

まず、私のような生徒の日常から、心の状態や悩みについて考えました。私は今学校で、元気な友達や先生たちと毎日楽しく過ごしています。周りの人たちはみんな優しく、行事の際はクラスで一致団結します。でも、それにはもしかしたら「私が」そう思っているだけで、別の考えの人もいるかもしれないと思いました。相手と自分は同じではないし、人の気持ちは読めません。誰も気付かないうちにどこかで他人は傷つくことを言っているかもしれません。それでも、表情や声色は全てではないにしても気持ちを表してくれます。人と関わる上で、それらをよく見るように、多くの人がそうしてくれれば、あと必要なのは手をさしのべる勇気だと思います。私は悲しいときに話を聞いてくれる人がいるだけで心のモヤモヤが消えていく気がします。これは、学校だけではなく、家庭でも同じです。何かに気付いたら、表情・声を感じ、相手に寄りそう気持ちになって話を受け入れる。これを当たり前と思える人が増えると、もしかしたら心が救われたり非行が減ったりするのではないかと思います。

では、ネットの世界ではどうでしょうか。アイコンに表情や声はなく、文字だけの表現では、楽しい言葉もあれば、傷つく言葉もたくさんあります。そして誰が見て何を感じているかなんて分かりません。間違っただけの行いをしていたら話は変わってきますが、自分の発信した「好き」や画像・映像を、顔の見えない誰かに否定されるのはとても悲しいことです。人間誰もが同じものを好きならば新しいものを見つける楽しさを感じられず、自分に対してずっと変わらない角度や距離でものを見続けるだけです。たまに心が波打ったり別の方向に目を向けるから人生が彩られていくのだと思います。それを見つけたら発信したりするためにある多くの場所を否定していい訳がないと思います。その言葉は本当に必要か考えるべきです。



悩みが一つ減るだけで、心の余裕がたくさんできるはずですが。犯罪や非行は、心の中の整理が追いついていなかったり、気持ちが麻痺していたりして起こってしまうのではないのでしょうか。金銭的な理由や、どうしようもない怒りがあっても犯罪は犯罪です。今、辛い思いやどうしようもない悩みがあるならば、そっと人を頼って構わないと思います。悩みの捌け口になって、味方でいてくれる人は必ずいます。手を汚す前に本当にそれで良かったのか考えてほしいです。受ける側は相手の気持ちに寄りそって、解決策を考えるだけでも不満や不安は半分になるのではないのでしょうか。その時に必要なのは、否定することか受け入れる優しさか。まずは私からそんな人になっていきます。



出雲中 写真ギャラリー（12月編）

♪ 音楽は世界の共通語！ ～小中高音楽交流会（12月13日）～

近隣の学校（萩中小、中萩中小、都南小、都立つばさ総合高、出雲中）が萩中小学校に大集合！音楽交流を行いました。

小学生は各校、合唱や器楽合奏、金管バンドの演奏と、バラエティに富んだ音楽を一生懸命に披露していました。

高校生はさすがの迫力と選曲で、お客さんで来ていた保育園児も大喜びでリズムにのっていました。

本校からは、合唱部と吹奏楽部が参加し、日頃の練習の成果を発揮してたくさんの笑顔と拍手をいただき、音楽の楽しさを伝えることができましたと思います。

お忙しいところ来てくださった、保護者の皆様、ご来賓の皆様、ありがとうございました。



♪ かけがえのない命を大切に ～いのちの授業（12月15日）～

東京都助産師会より、助産師を講師にお招きして、1年生を対象にした「いのちの授業」を行いました。命がどのように生まれ、育っていくのか、助産師さんから貴重なお話をお聞きすることができました。

実際の赤ちゃんの体重の人形をつかって、抱っこして命の重みを体感したり、積極的に挙手をして発言したりして、命の大切さを学ぶ機会となりました。

2月には2年生対象で実施します。生徒たちにはぜひ自他を尊重し、命の重みを感じてほしいと願っています。



♪ 自分たちの地域は自分たちで守る！ ～多摩川清掃ボランティア（12月22日）～

自分たちの地域をきれいにしよう！という生徒会役員の呼びかけに、有志ボランティアが総勢50名で清掃活動を実施しました。

今回は、多摩川大師橋干潟付近を、「羽田水辺の楽校」の皆様にご協力いただき、マイクロプラスチックごみが生態系に及ぼす影響を学びながら、地域への感謝の気持ちをこめて、意欲的にごみ拾いを行いました。

これからも地域貢献を継続していきます！



<1月の行事予定>

日	曜	行 事 予 定
1	月	元日
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	冬季休業日終
8	月	成人の日
9	火	始業式
10	水	第3期時間割始 ★
11	木	展示発表係会 ★
12	金	避難訓練(震災) 各種委員会
13	土	区ものづくり教育・学習フォーラム
14	日	
15	月	朝礼 安全指導 ③カット ★
16	火	教育課程説明会 連合学芸会(ダンス) ★
17	水	展示発表準備
18	木	↑学校公開週間 始 展示発表見学(生徒) 中央委員会 ★
19	金	学校公開日 展示発表見学(小学生・保護者)
20	土	↓学校公開週間 終 展示発表見学(保護者)
21	日	区連合書写展 始
22	月	私立推薦入試(3年⑤⑥カット) ★
23	火	★
24	水	小中一貫教育の日(萩中小)
25	木	★
26	金	都立推薦入試(3年⑤⑥カット) 席書会 区連合書写展 終 ⑥がん教育(2年)
27	土	都立推薦入試
28	日	
29	月	④カット ★
30	火	オーケストラ鑑賞教室(2年午後)
31	水	④カット 区教研(教科) 連合技家展 始★

★はスクールカウンセラーの来校日です。

★ 生徒の活躍 ★

令和5年度 新聞コンクール

生徒会の生徒が作成した新聞「Colorful！」が、大田区の新聞コンクールで入選しました。

部 活 動

ソフトテニス部

大田区中学校ソフトテニス1年生大会
個人戦優勝
団体戦 第3位

バレーボール部

第76回区民スポーツ大会秋季 優勝
第23回がんばろう江東カップ 優勝
クリスマスカップ 優勝
第48回杉本杯記念バレーボール大会 優勝



3年生の柔道の授業。今年はコロナ明けで、投げ技も見事！



1年生の大掃除の一コマ。みんなで協力して気持ちよく新年を迎えられました！